

J-STAR

2017年12月28日

各 位

J-STAR 株式会社
代表取締役 原 祿郎

株式会社アイセイ薬局の株式譲渡について

弊社は、弊社の管理・運営するファンド（J-STAR 二号投資事業有限責任組合）が保有する株式会社アイセイ薬局（本社：東京都千代田区、代表取締役：藤井江美、URL：<https://www.aisei.co.jp>、以下「アイセイ薬局」）の全株式を、アイセイ薬局の現経営陣が発行済全普通株式を保有する株式会社アイセイホールディングスへ譲渡しましたのでお知らせいたします。

アイセイ薬局は、医療モール型薬局（複数のクリニックと近接する店舗）のパイオニアとして、人口集積率の高い東名阪エリアを中心に342店舗の調剤薬局を運営しています。

弊社は、アイセイ薬局の現経営陣と協議を重ね、社会全体の医療費の抑制という政府の方針を背景とした今後の調剤薬局事業を巡る厳しい事業環境の中、アイセイ薬局としては、単純な規模拡大を目指すのではなく、周辺業界との連携を活かした医療モール開発や効率的な薬剤師マネジメントといった強みに経営資源を集中させることが重要であると考え、そのためには、業界内での独立性を維持しながらこれまで積み上げてきた経験やノウハウを活かしていくことが必要であり、MBOにより役員及び従業員が主体的に経営に関与していくことが最善と判断いたしました。

なお、今般の株式譲渡契約の締結にあたり、法務アドバイザーとしてTMI総合法律事務所の助言・協力を受けております。

以上

J-STAR 株式会社 (www.j-star.co.jp)

J-STARは、2006年に創業した国内独立系の投資会社で、主に未公開株式への投資を行うプライベート・エクイティ投資、その中でも経営権を取得し、当該事業価値の向上を図るバイアウト投資の支援を事業として手がけています。J-STARは企業・経営陣の課題解決、成長ストーリーを重視した投資提案を行うとともに、①優れた経営者/幹部社員の存在、②ファンドマネジャーの関与による付加価値増大余地、③市場地位やビジネスモデル

J-STAR

などの特異性/優位性を投資基準として、その経験/知見/スキルが活かされ易い、企業価値30億円～100億円の案件を主要投資対象にしています。創業以来、J-STARは消費財、サービス、ヘルスケア、環境、製造など多岐に渡る業種に属する44社への投資及び経営支援を行っています。